

資料 14 交通量調査結果

・ 資料 14-1 : 令和 4 年 11 月大野島 I C ~ 諸富 I C 開通後の整備効果 (抜粋)

出典 : 国土交通省 九州地方整備局 有明海沿岸国道事務所

https://jpn01.safelinks.protection.outlook.com/?url=https%3A%2F%2Fwww.qsr.mlit.go.jp%2Farien%2F2023%2F06%2F230627_1_kisya.pdf&data=05%7C01%7Ckouji.shiota%40ss.pacific.co.jp%7Cec3c932fdb794f43f62d08dbf6fd6f97%7C1436d58992e54e3ba67a1e65a9b1ba02%7C0%7C0%7C638375340746039663%7CUnknown%7CTWFpbGZsb3d8eyJWIjoiMC4wLjAwMDAiLCJQIjoiV2luMzIiLCJBTiI6IklhaWwiLCJXVCi6Mn0%3D%7C3000%7C%7C%7C&sdata=tI3lUiKxLUUvrkj8072klmB08zrm3UZ7%2FpFKz%2FRn%2BS0%3D&reserved=0

・ 資料 14-2 : 令和 12 年度大川佐賀道路 (大野島 I C ~ 佐賀 J C T まで) 開通後の予測値 (抜粋)

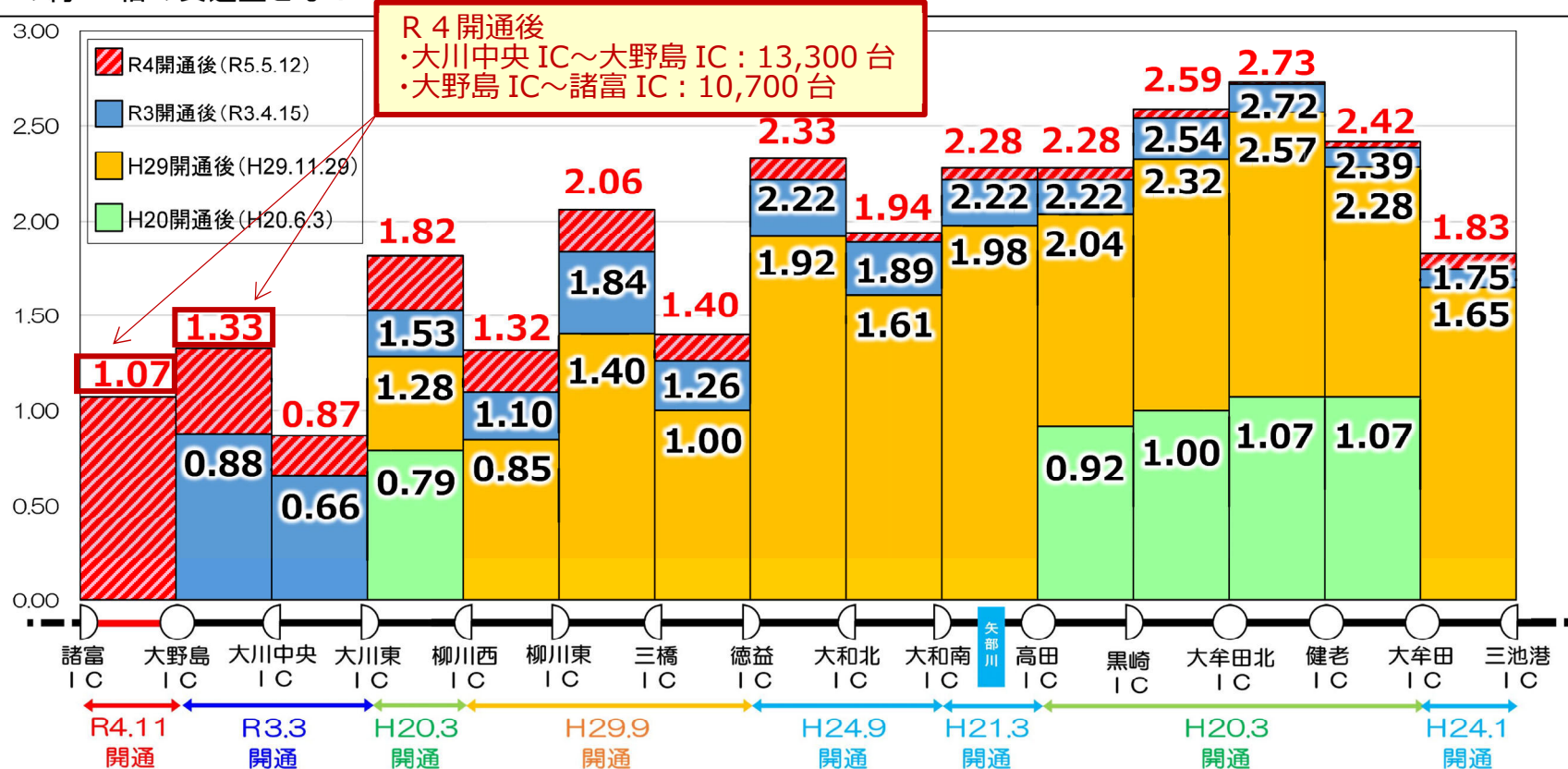
出典 : 国土交通省 九州地方整備局 有明海沿岸国道事務所

https://jpn01.safelinks.protection.outlook.com/?url=https%3A%2F%2Fwww.qsr.mlit.go.jp%2Fsite_files%2Ffile%2Fn-kisayahappyou%2F1%2F19080101.pdf&data=05%7C01%7Ckouji.shiota%40ss.pacific.co.jp%7Cec3c932fdb794f43f62d08dbf6fd6f97%7C1436d58992e54e3ba67a1e65a9b1ba02%7C0%7C0%7C638375340746195927%7CUnknown%7CTWFpbGZsb3d8eyJWIjoiMC4wLjAwMDAiLCJQIjoiV2luMzIiLCJBTiI6IklhaWwiLCJXVCi6Mn0%3D%7C3000%7C%7C%7C&sdata=%2F1%2FZhZz81pdbMUvtMm3qe3Gq6NTAd12X%2FLJKfdaBSsQ%3D&reserved=0

広域交通ネットワークの形成

○福岡県区間の初めての開通後は交通量が約1万台/日程度であったが、開通区間が延びることにより交通量が増加し、全区間において利用交通量の増加が確認され、最大2万7千台を超えている。

○令和4年開通後の利用交通量は、三橋IC～諸富IC間において増加幅が大きく、大川中央IC～大野島IC間では、R3交通量の約1.5倍の交通量となっている。



資料 14-2：令和 12 年度大川佐賀道路（大野島 I C～佐賀 J C T まで）開通後の予測値（抜粋）

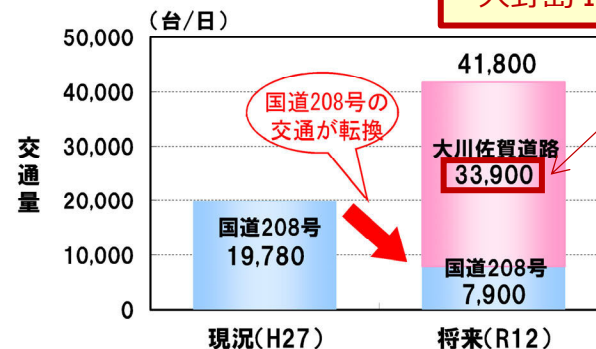
交通混雑の緩和

- 並行する国道208号は、主要渋滞箇所が点在し混雑時に速度低下が発生しています。
- 有明海沿岸道路の整備により、交通分担が図られ国道208号の交通混雑が緩和し、走行速度の向上など円滑な交通が期待されます。



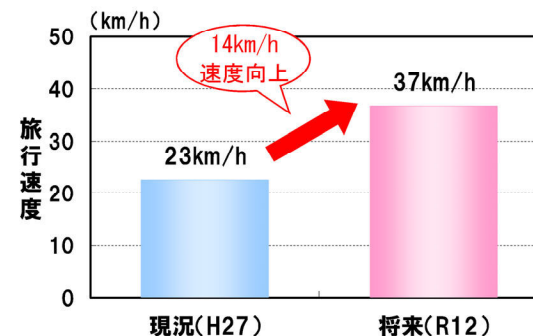
▲ 国道208号の交通状況

R12 開通後
・大野島 IC～諸富 IC : 33,900 台



資料：H27全国道路・街路交通情勢調査、R12交通量推計結果
対象：大川佐賀道路(大野島IC～諸富IC間)及び同区間の並行現道(国道208号)

▲ 交通量の変化(断面①)



資料：H27全国道路・街路交通情勢調査(上下平均)、R12交通量推計結果
対象：国道208号(福岡県境～八戸交差点)

▲ 旅行速度の変化

出典：「大野島 I C～（仮）諸富 I C が令和 4 年度開通」（令和元年 8 月 1 日九州地方整備局有明海沿岸道路国道事務所）に一部加筆